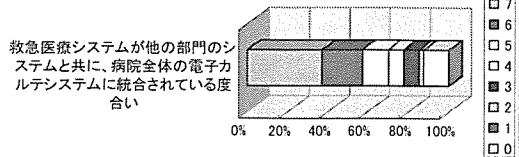


I\_C 救急医療について

I\_C\_2 救急医療システムが他の部門のシステムと共に、病院全体の電子カルテシステムに統合されている度合い

少々	不明/未知						大変多くの部分
	0	1	2	3	4	5	
0.119048	0	0.02381	0.071429	0.071429	0.119048	0.190476	0.357142857

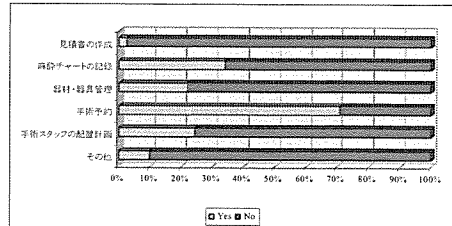


救急医療システムが他の部門のシステムと共に、病院全体の電子カルテシステムに統合されている度合い

I\_D 手術部門について

I\_D\_1 下記の手術部門関連業務の中で、システム化されている項目

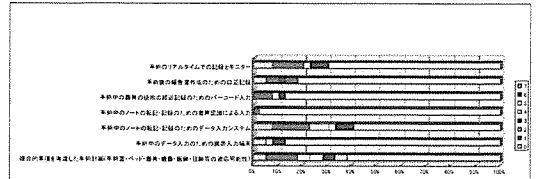
	Yes	No
見積書の作成	2%	98%
手術レポートの記録	84%	16%
材料・器具管理	22%	78%
手術予約	71%	29%
手術スタッフの配属計画	24%	76%
その他	10%	90%



I\_D 手術部門について

I\_D\_2 手術部門の業務分野で下記の技術が使用されている程度

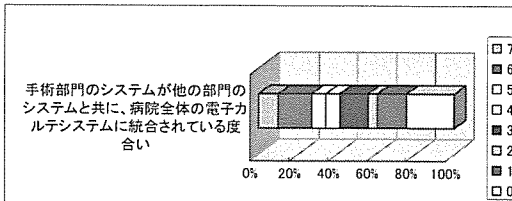
手術の業務分野	少く							大変多くの部分
	0	1	2	3	4	5	6	
手術のリアルタイムでの記録/モニタリング	62.9%	0.0%	0.0%	7.1%	2.4%	0.0%	11.9%	7.1%
手術中の緊急事態発生時のためのアラート/通知	50.0%	4.8%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	4.8%	4.8%
手術中の器具の使用履歴/残量などのリアルタイムでの記録	61.9%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%	7.1%	0.0%
手術中のレポート/記録の作成/印刷/共有	82.9%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
手術中のレポート/記録の作成/印刷/共有	54.8%	0.0%	0.0%	7.1%	2.4%	7.1%	14.3%	7.1%
手術中のデータ/レポートの共有/共有/共有	81.9%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	2.4%	0.0%	4.8%
手術中のデータ/レポートの共有/共有/共有	57.1%	0.0%	4.8%	4.8%	4.8%	4.8%	11.9%	4.8%



I\_D 手術部門について

I\_D\_3 手術部門のシステムが他の部門のシステムと共に、病院全体の電子カルテシステムに統合されている度合い

不明/未知	少々						大変多くの部分
	0	1	2	3	4	5	
23.6%	14.3%	4.8%	14.3%	7.1%	7.1%	16.7%	9.5%



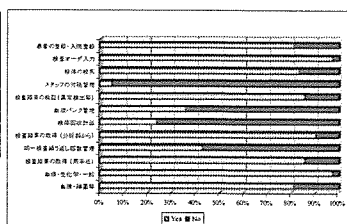
手術部門のシステムが他の部門のシステムと共に、病院全体の電子カルテシステムに統合されている度合い

II 診療支援部門事業部について

II\_A 臨床検査部門

II\_A\_1 下記の臨床検査部門関連業務の中で、システム化されている項目

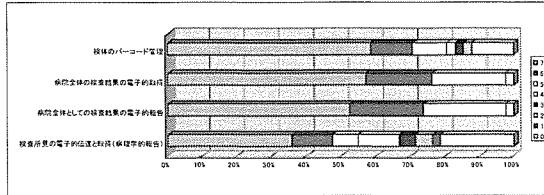
	Yes	No
検査の申込・入力/申込	81%	19%
検査オーダー入力	98%	2%
検査の検査	83%	17%
検査結果の検査管理	93%	7%
検査結果の検査 (検査結果)	66%	14%
検査結果の検査	36%	64%
検査結果の検査	24%	76%
検査結果の検査 (分科別)	90%	10%
検査結果の検査 (分科別)	43%	57%
検査結果の検査 (分科別)	88%	14%
検査結果の検査 (分科別)	88%	2%
検査結果の検査 (分科別)	81%	19%



II\_A 臨床検査部門

II\_A\_2 臨床検査部門の業務分野で下記の技術が使用されている程度

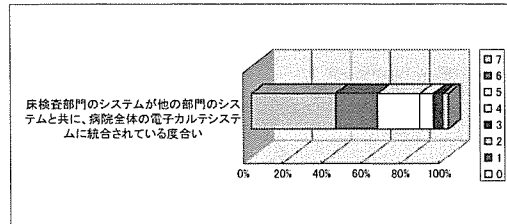
不明/未知	少々						非常に多く
	0	1	2	3	4	5	
検体のバーコード管理	11.9%	0.0%	2.4%	2.4%	2.4%	9.5%	57.1%
病院全体の検査結果の電子的取得	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	21.4%	57.1%
病院全体としての検査結果の電子的取得	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	23.8%	52.4%
検査結果の電子的取得と連携（検査学的検査）	21.4%	2.4%	4.8%	4.8%	11.9%	7.1%	11.9%



II\_A 臨床検査部門

II\_A\_3 臨床検査部門のシステムが他の部門のシステムと共に、病院全体の電子カルテシステムに統合されている度合い

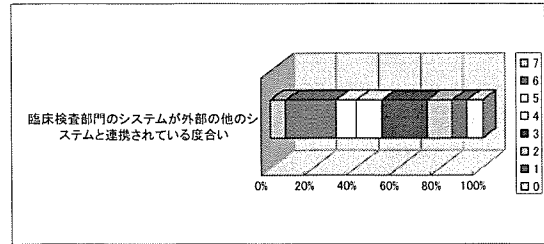
少々	不明/未知						大変多くの部分
	0	1	2	3	4	5	
0.0%	0.0%	2.4%	4.8%	7.1%	21.4%	21.4%	42.9%



II\_A 臨床検査部門

II\_A\_4 臨床検査部門のシステムが外部の他のシステムと連携されている度合い

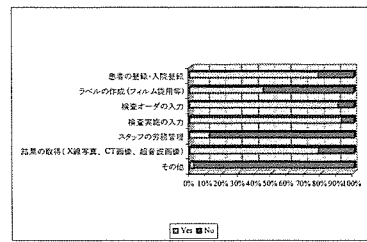
少々	不明/未知						大変多くの部分
	0	1	2	3	4	5	
7.1%	7.1%	11.9%	21.4%	11.9%	9.5%	23.8%	7.1%



II\_B 放射線科について

II\_B\_1 下記の放射線科部門関連業務の中で、システム化されている項目

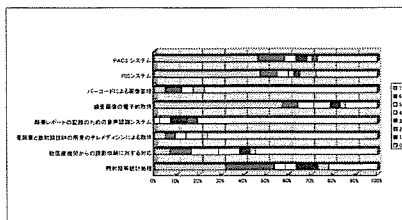
	Yes	No
検査の依頼・入院記録	79%	21%
ラベルの作成（フィルム印刷等）	45%	55%
検査オーダーの入力	90%	10%
検査実施の入力	93%	7%
スタッフの労務管理	42%	58%
結果の取得（X線写真、CT画像、超音波画像）	79%	21%
その他	2%	98%



II\_B 放射線科について

II\_B\_2 放射線科部門の業務分野で下記の技術が使用されている程度

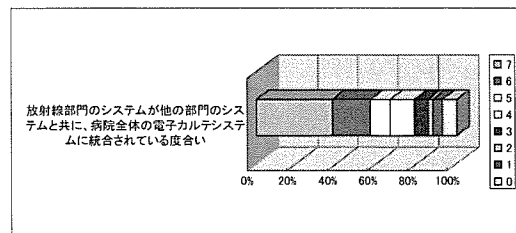
不明/未知	少々						非常に多く
	0	1	2	3	4	5	
PACSシステム	26.2%	2.4%	2.4%	4.8%	0.0%	4.8%	45.2%
RISシステム	26.2%	0.0%	7.1%	2.4%	2.4%	4.8%	71%
バーコードによる画像管理	73.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	4.8%
検査画像の電子的取得	14.3%	0.0%	2.4%	4.8%	7.1%	7.1%	57.1%
読像レポートの印刷のための音響印刷システム	78.6%	4.8%	0.0%	7.1%	4.8%	2.4%	0.0%
量具類と放射線技術の両方のテレメトリックによる取得	78.2%	0.0%	2.4%	0.0%	7.1%	4.8%	4.8%
検査帯域幅からの放射線記録に対する対応	54.8%	0.0%	2.4%	4.8%	9.5%	11.9%	9.5%
放射線管理統計処理	21.4%	0.0%	4.8%	9.5%	4.8%	4.8%	21.4%



II\_B 放射線科について

II\_B\_3 放射線科部門のシステムが他の部門のシステムと共に、病院全体の電子カルテシステムに統合されている度合い

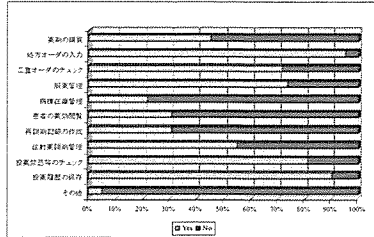
少々	不明/未知						大変多くの部分
	0	1	2	3	4	5	
7.1%	4.8%	2.4%	7.1%	11.9%	9.5%	19.0%	38.1%



II\_C 薬剤部門について

II\_C\_1 下記の薬剤部門関連業務の中で、システム化されている項目

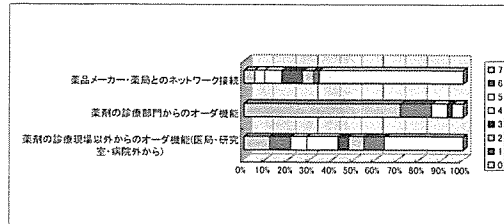
	Yes	No
窓口の購買	45%	55%
処方オーダーの入力	85%	15%
在庫管理システム	71%	29%
処方管理	74%	26%
経費管理	21%	79%
処方済みの管理	31%	69%
処方済みの管理	55%	45%
処方済みの管理	81%	19%
処方済みの管理	90%	10%
その他	5%	95%



II\_C 薬剤部門について

II\_C\_2 薬剤部門の業務分野で下記の技術が使用されている程度

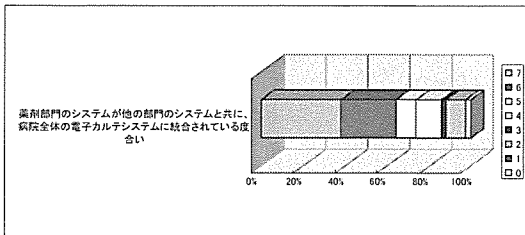
	不明の割合							非常に多く
	0	1	2	3	4	5	6	
製薬メーカー・薬局とのネットワーク接続	64.3%	2.4%	4.8%	9.5%	7.1%	4.8%	0.0%	4.8%
薬剤の診療部門からのオーダー機能	4.8%	0.0%	0.0%	2.4%	7.1%	0.0%	14.3%	71.4%
薬剤の診療現場以外からのオーダー機能(医師・研究・病棟・薬局等から)	35.7%	9.5%	7.1%	4.8%	14.3%	7.1%	9.5%	11.9%



II\_C 薬剤部門について

II\_C\_3 薬剤部門のシステムが他の部門のシステムと共に、病院全体の電子カルテシステムに統合されている度合い

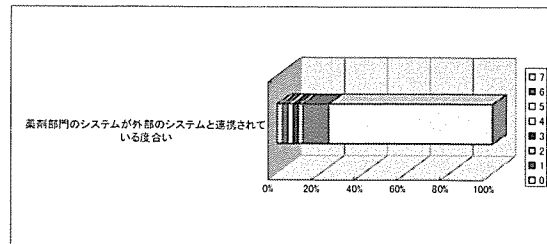
	不明の割合							非常に多く
	0	1	2	3	4	5	6	
	2.4%	9.5%	9.5%	7.1%	11.9%	9.5%	28.2%	38.1%



II\_C 薬剤部門について

II\_C\_4 薬剤部門のシステムが外部のシステムと連携されている度合い

	不明の割合							非常に多く
	0	1	2	3	4	5	6	
	78.2%	11.9%	2.4%	2.4%	2.4%	0.0%	2.4%	2.4%

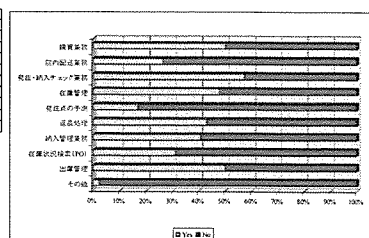


III 医療器材管理について

III\_A 医療器材管理について

III\_A\_1 下記の業務の中で、システム化されている項目

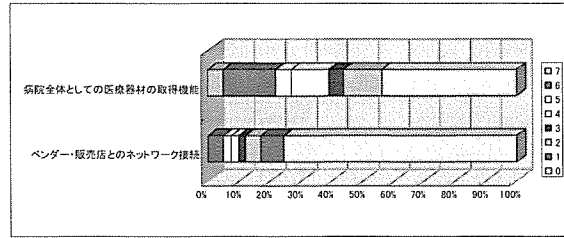
	Yes	No
購買業務	50%	50%
処方部との連携	28%	72%
処方・納入システム	57%	43%
在庫管理	48%	52%
処方済みの管理	17%	83%
処方管理	43%	57%
処方管理業務	40%	60%
在庫状況確認 (PQ)	31%	69%
在庫管理	50%	50%
その他	2%	98%



III\_A 医療器材管理について

III\_A\_2 医療器材管理業務の分野で下記の技術が使用されている程度

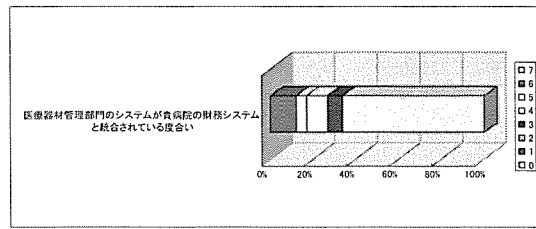
	不明or未加							次最も多くの部分
	0	1	2	3	4	5	6	
病院全体としての医療器材の取得機能	42.9%	0.0%	11.9%	4.8%	11.9%	4.8%	16.7%	4.8%
ベンダー・販売店とのネットワーク接続	73.8%	7.1%	4.8%	2.4%	2.4%	2.4%	4.8%	0.0%



III\_A 医療器材管理について

III\_A\_3 医療器材管理部門のシステムが貴病院の財務システムと統合されている度合い

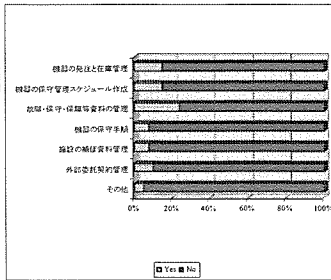
	不明or未加							次最も多くの部分
	0	1	2	3	4	5	6	
医療器材管理部門のシステムが貴病院の財務システムと統合されている度合い	64.3%	0.0%	0.0%	7.1%	9.5%	4.8%	11.9%	0.0%



III\_B 施設・器材管理業務について

III\_B\_1 下記の業務の中で、システム化されている項目

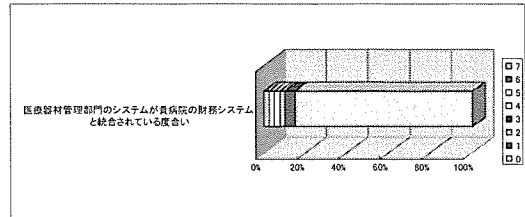
	Yes	No
内装の保守と管理	14%	86%
施設の保守管理スケジュール作成	14%	86%
施設・保守・保修等資料の管理	24%	76%
施設の点検記録	7%	93%
施設の新築記録管理	7%	93%
外装塗装等の記録	10%	90%
その他	5%	95%



III\_B 施設・器材管理業務について

III\_B\_2 医療器材管理部門のシステムが貴病院の財務システムと統合されている度合い

	不明or未加							次最も多くの部分
	0	1	2	3	4	5	6	
医療器材管理部門のシステムが貴病院の財務システムと統合されている度合い	81.0%	4.8%	2.4%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%	2.4%

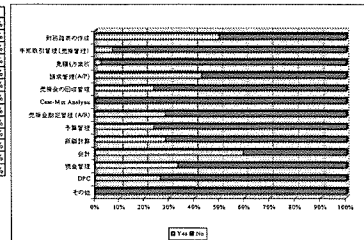


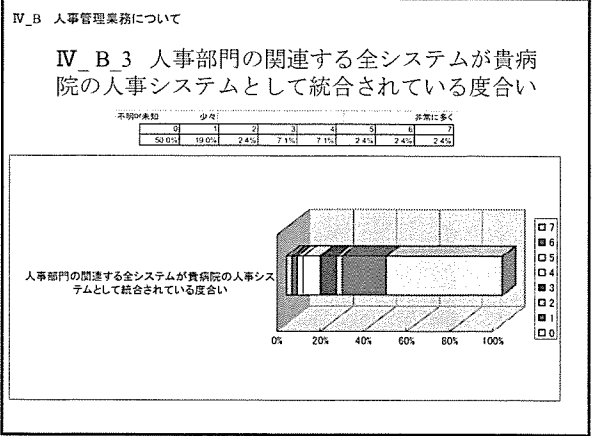
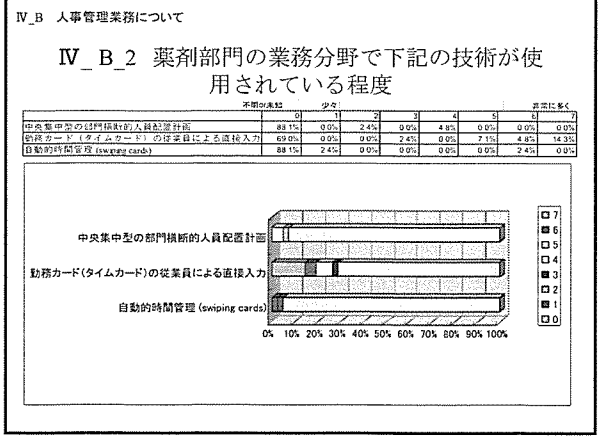
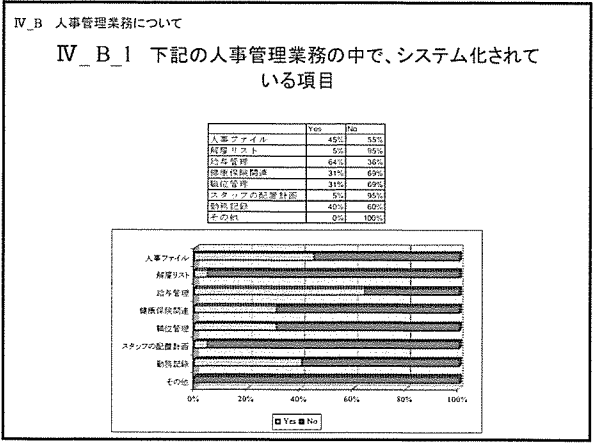
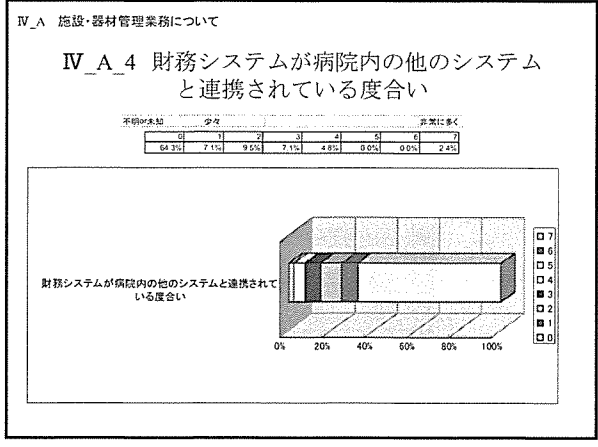
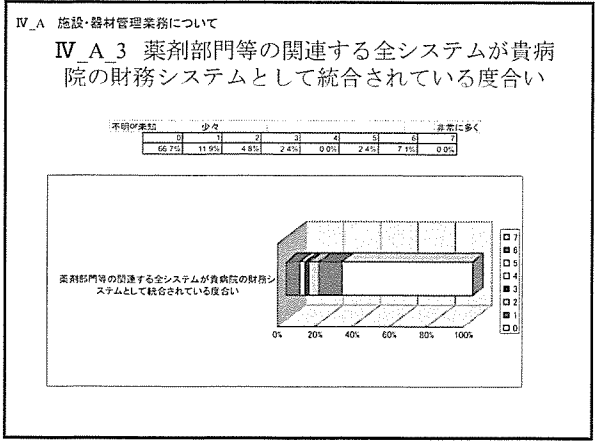
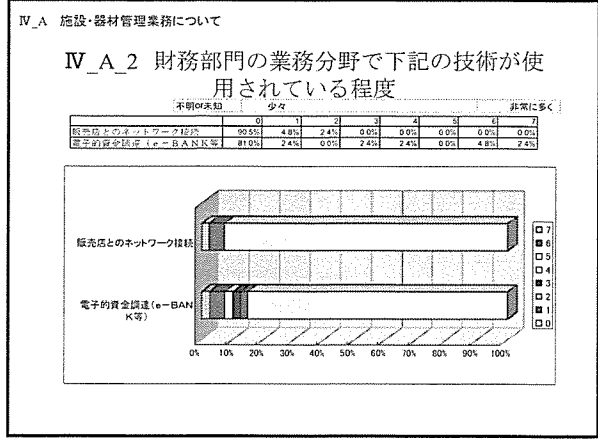
IV 事務部門

IV\_A 施設・器材管理業務について

IV\_A\_1 下記の業務の中で、システム化されている項目

	Yes	No
財務諸表の作成	50%	50%
手形割引管理 (売掛管理)	7%	93%
在庫取り戻し	2%	98%
現金管理(A/R)	4%	96%
売掛金の回収管理	24%	76%
Case-Mix Analysis	0%	100%
売掛金設定管理 (A/R)	29%	71%
現金管理	24%	76%
現金計算	29%	71%
会計	60%	40%
現金管理	33%	67%
DPIC	26%	74%
その他	0%	100%

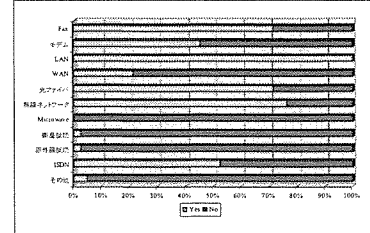




## V 病院全体としての業務(診療・医療外の部分について)

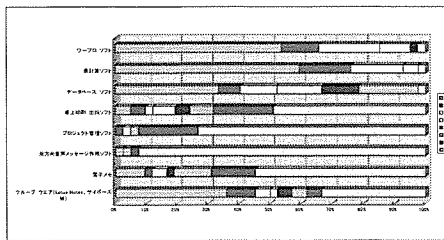
### V\_1 ネットワークへの下記接続技術の中で、病院で利用されているもの

	Yes	No
Fax	71%	29%
電子メール	45%	55%
LAN	100%	0%
WAN	2%	98%
光ファイバ	71%	29%
無線ネットワーク	76%	24%
Microwave	0%	100%
衛星接続	2%	98%
赤外線接続	2%	98%
ISDN	52%	48%
その他	5%	95%



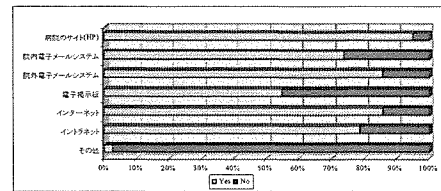
### V\_2 下記の応用ソフトウェアが使用されている程度

不明/未知	使用						
	0	1	2	3	4	5	6
ワープロソフト	24%	0%	0%	24%	9%	19%	44%
表計算ソフト	24%	0%	0%	4%	16%	16%	39%
データベースソフト	24%	0%	19%	11%	14%	7%	33%
帳上印刷・出帳ソフト	47%	19%	7%	4%	7%	2%	4%
電子メール管理ソフト	71%	19%	2%	0%	2%	0%	0%
双方向音声メッセージ作成ソフト	85%	2%	2%	0%	0%	0%	2%
電子メモ	54%	14%	11%	3%	4%	0%	9%
グループウェア (Lotus Notes、サイボード等)	33%	4%	4%	4%	2%	4%	35%



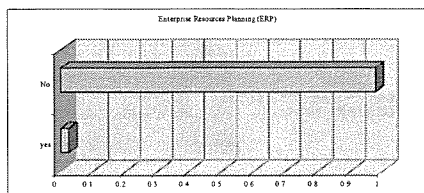
### V\_3 下記のインターネット・ソフトウェアあるいはサイトの中で、病院で利用されているもの

	Yes	No
病院のサイト(院内)	95%	5%
院内電子メールシステム	72%	28%
院外電子メールシステム	65%	35%
電子掲示板	55%	45%
インターネット	85%	15%
イントラネット	79%	21%
その他	2%	98%



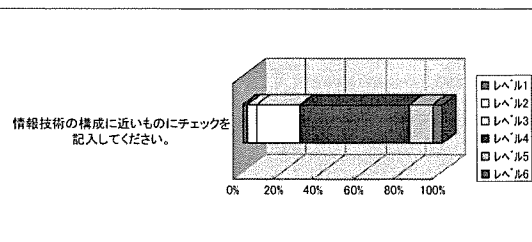
### V\_4 病院ではERP(Enterprise Resource Planning)システムを導入しました

	yes	No
Enterprise	3%	98%



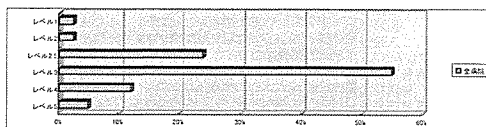
### V\_5 下記の記述のうち、最も貴病院の情報技術の構成に近いものにチェック(レ)を記入してください。

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
24%	40%	21%	54%	11%	4%



## JAHISレベル

全病院	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	合計
病院数	1	10	23	5	2	42
病院割合	2.4%	2.4%	23.8%	54.8%	11.5%	4.8%

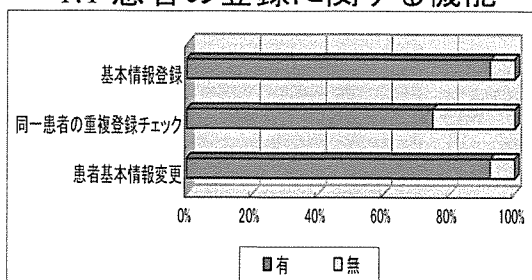


## ユーザ視点による電子カルテシステム機能に関するアンケート[II]

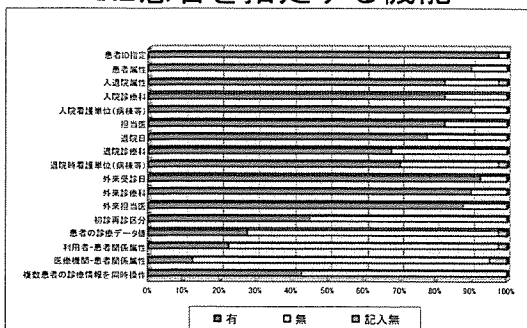
CIO アンケート(Part II)

### 1. 患者指向のシステム情報の管理機能

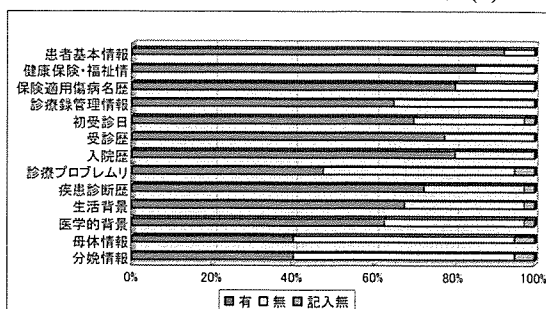
#### 1.1 患者の登録に関する機能



#### 1.2 患者を指定する機能



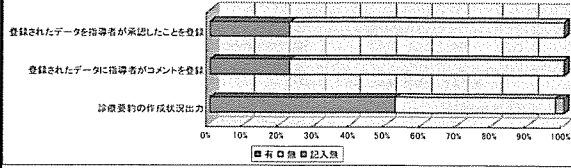
#### 1.3 患者の診療情報を出力する機能(1)



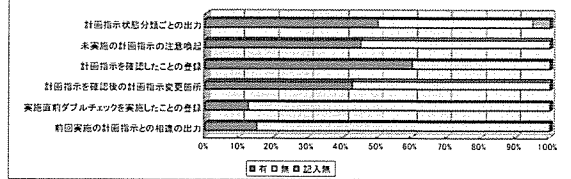




## 2.3 教育的指導管理機能

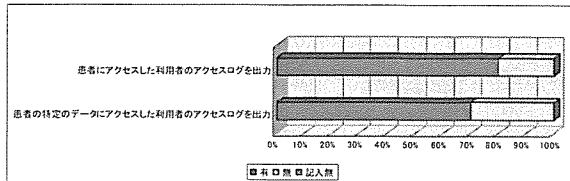


## 2.4 指示実施支援機能

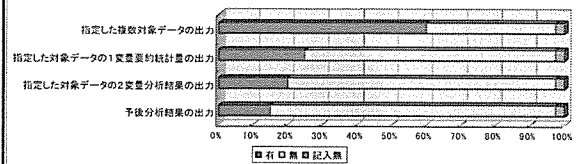


## 3. 患者指向のシステム情報の管理機能

### 3.1 アクセスログ管理

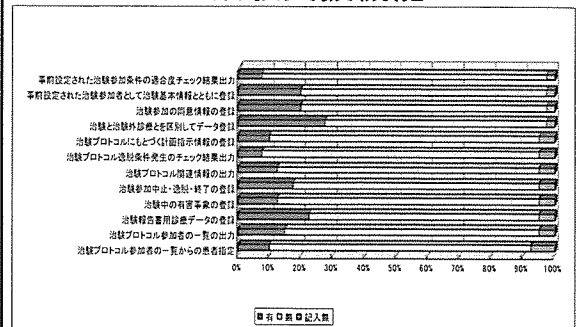


## 4. 臨床統計機能

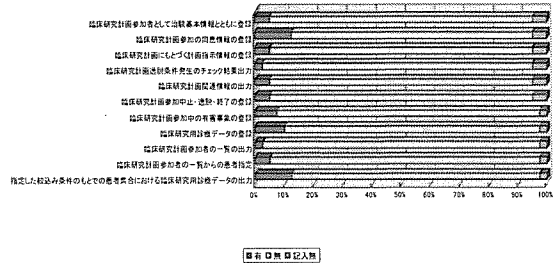


## 5. 治験・臨床研究支援機能

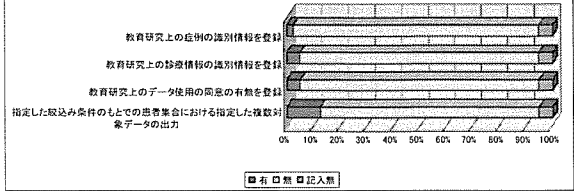
### 5.1 治験支援機能



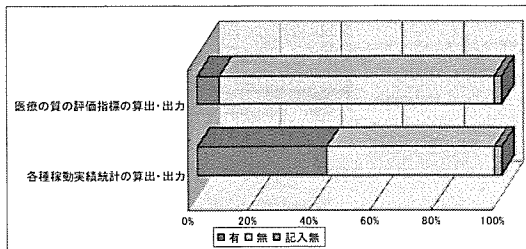
## 5.2 自主臨床研究機能



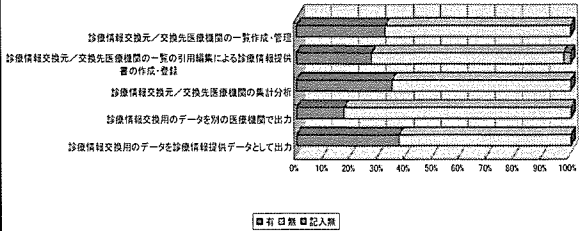
## 6. 教育研究支援機能



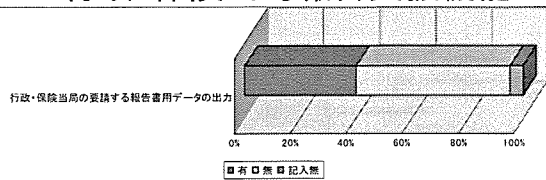
## 7. 医療機関運営支援機能



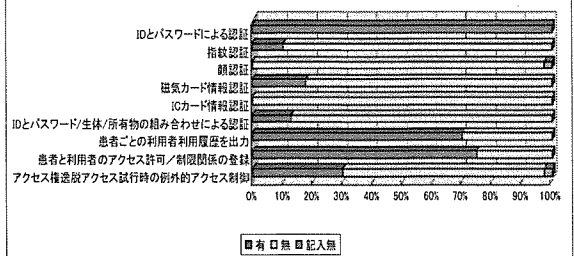
## 8. 医療機関ネットワーク支援機能



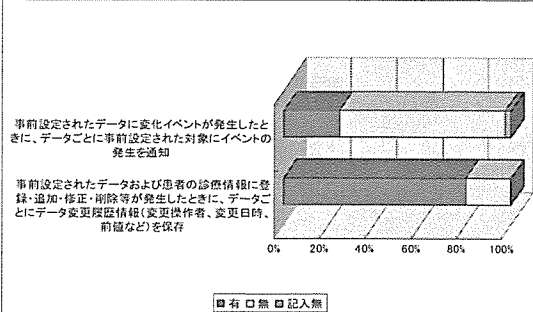
## 9. 行政・保険当局報告支援機能



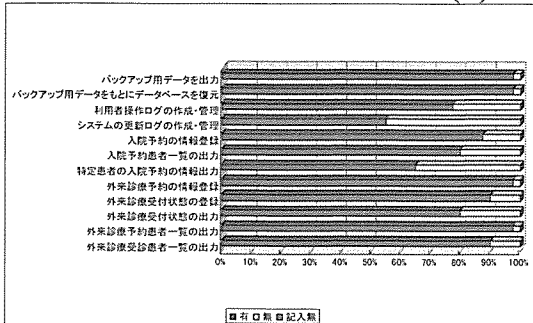
## 10. アクセス制御管理機能



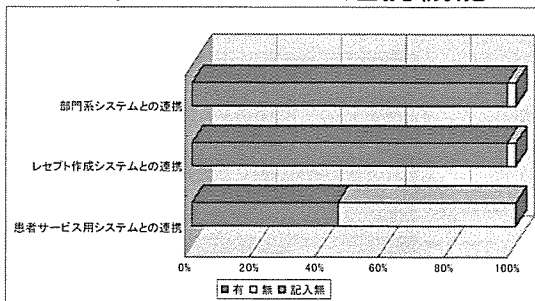
## 11.システム運用支援機能(1)



## 11.システム運用支援機能(2)



## 12.他システムとの連携機能

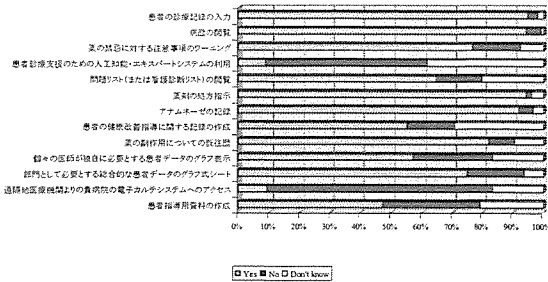


## 診療部長

「全体結果」  
(43病院 163名)

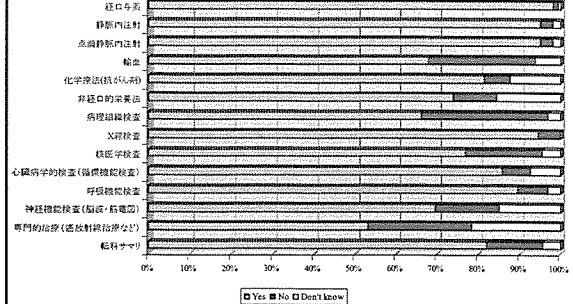
「全体結果・診療部長」

### Q1 以下の職務において電子カルテシステムの支援がある



「全体結果・診療部長」

### Q2 以下に挙げた医師の指示は、電子カルテシステムを通して関係する部門に直接伝えられる



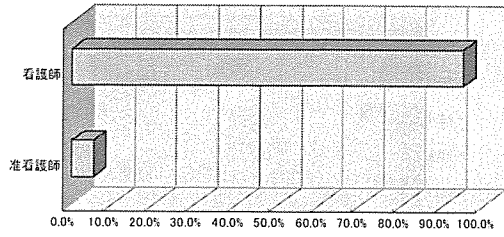






「全体結果・看護師」

### Q4-4 職種



## 患者

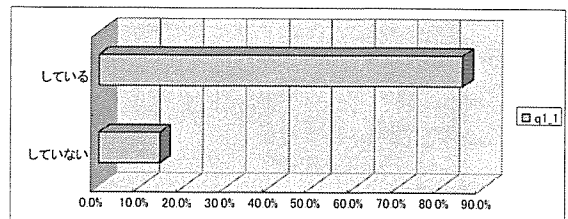
「全体結果」  
(27病院 906名)

「全体結果」

### 1 病院来院時の待ち時間について

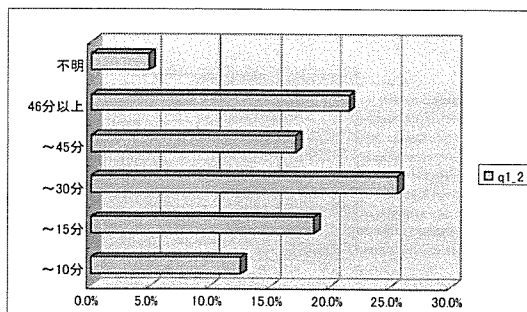
「全体結果」

#### 1. 1診療予約はしていますか？



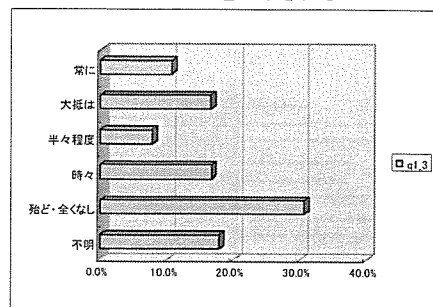
「全体結果」

#### 1.2受付から診療室までの待ち時間



「全体結果」

#### 1.3もし時間通りに診療できない場合は、遅れることを知らされる

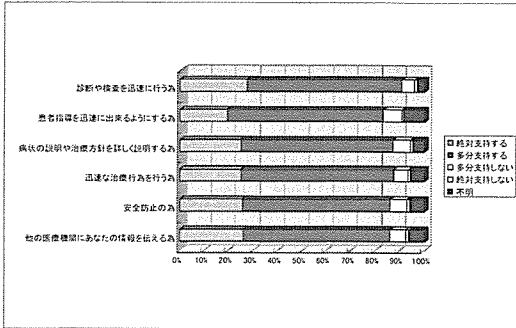






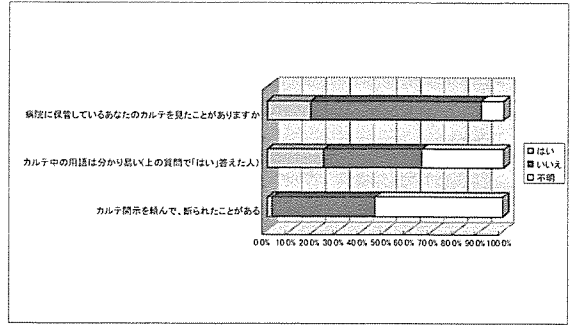
「全体結果」

### 5. コンピュータを利用する事を支持しますか？



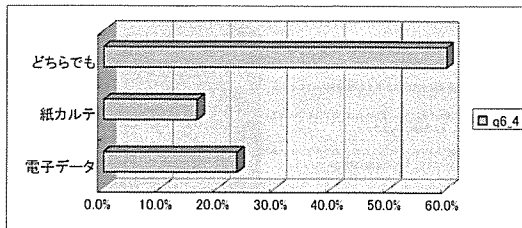
「全体結果」

### 6. 病院に保管しているカルテについて



「全体結果」

### 6. 将来どのような形式でカルテを見たいですか？

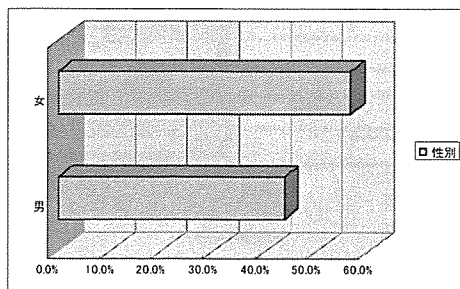


「全体結果」

### Q あなた自身について

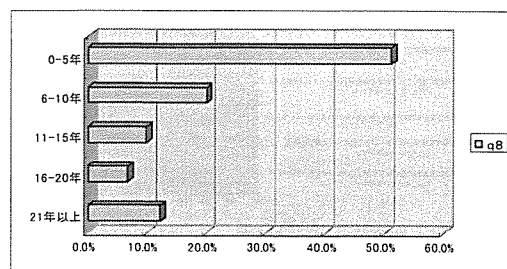
「全体結果」

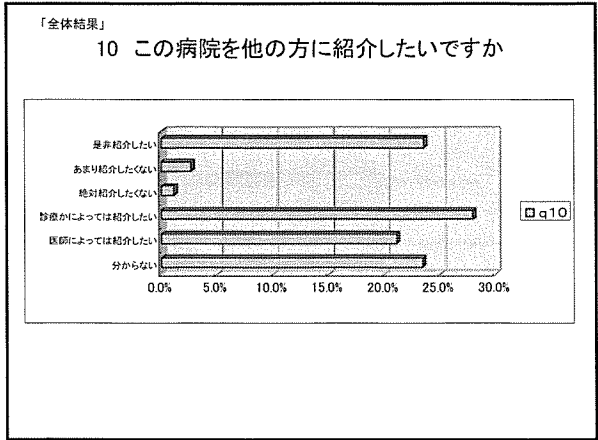
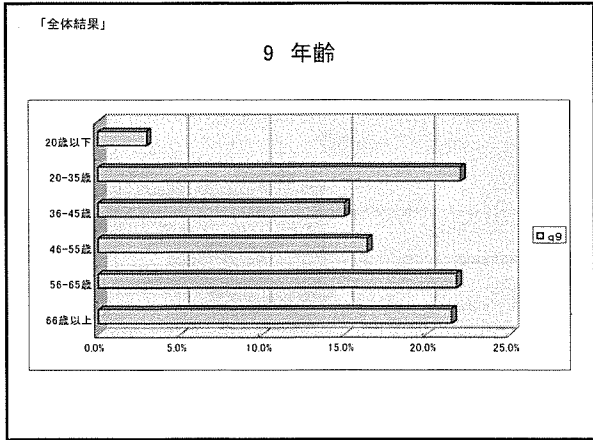
### 7 性別



「全体結果」

### 8 何年間この病院を利用していますか





リスクマネージャもしくは、  
看護部長  
Patient safety  
(病院数:21病院)

